

J-FLECにおける金融経済教育 の推進に向けた取り組み

J-FLEC
金融経済教育推進機構



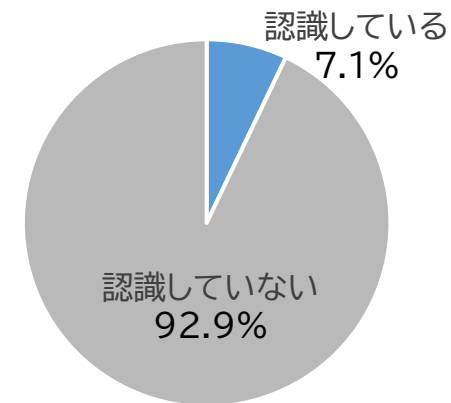
□ これまで、政府、金融広報中央委員会、金融関係団体は、学校や職場等において、金融経済教育を実施。

□ 但し、課題も存在。

- ・ 金融経済教育を受けたと認識している人は約7%。
- ・ 投資詐欺などの被害事案も引き続き散見。
- ・ 教育の担い手が金融機関・業界団体である場合、受け手（特に、個別企業）から敬遠。

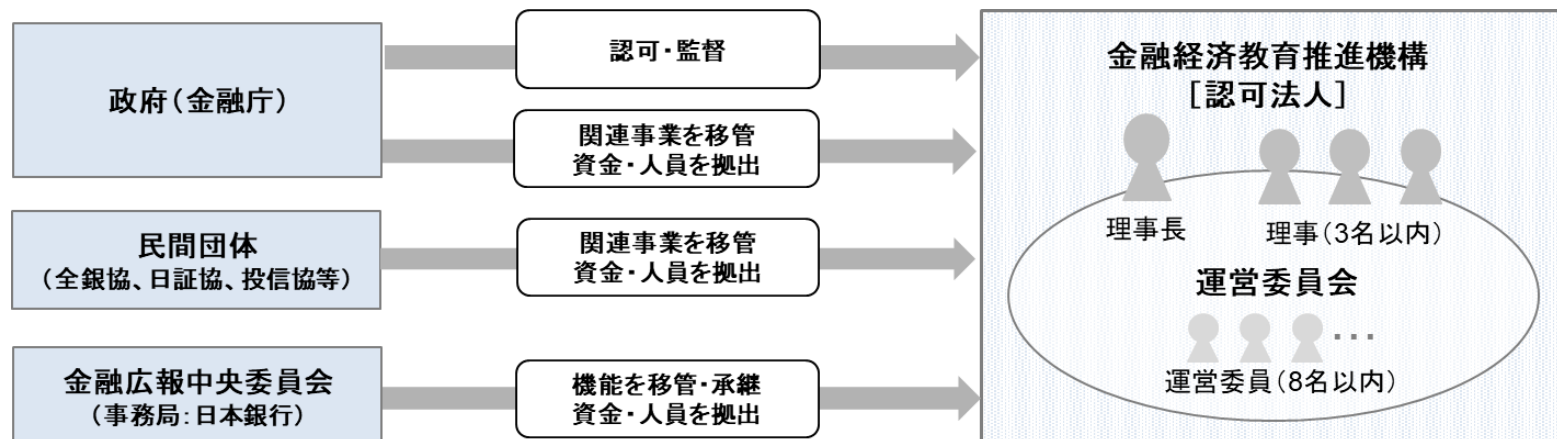
中立公正な教育を、官民一体で国全体に推進する必要。

金融経済教育を受けたと認識



（出所）金融広報中央委員会「金融リテラシー調査（2022年）」より。

金融経済教育推進機構の設立（2024年4月5日）



名称

金融経済教育推進機構

(英)J-FLEC: Japan Financial Literacy and Education Corporation

設立

2024年4月5日

資本金

10 億 5,729 万 6 千円

政府	:10 億 729 万 6 千円	(5,000 万円)
日本銀行	:2,500 万円	(2,500 万円)
全国銀行協会	:1,250 万円	(1,250 万円)
日本証券業協会	:1,250 万円	(1,250 万円)

(注)()内は、政府による設立にかかる初期費用を除くベース

職員数

約70名

ウェブサイト

<https://www.j-flec.go.jp/>



J-FLEC公式Xアカウント

https://x.com/J_FLEC?s=09



根拠法

金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律
(2024年2月1日施行)

目的

適切な金融サービスの利用等に資する金融又は経済に関する知識を習得し、これを活用する能力の育成を図るための教授及び指導(金融経済教育)を推進すること。

所在地

室町古河三井ビルディング (コレド室町2)
東京都中央区日本橋室町2-3-1 9F



1

講師派遣事業

- ◆ 全国の企業や学校等に、J-FLEC講師を派遣し、金融経済に関する出張授業(無料)を展開。

2

イベント・セミナー事業

- ◆ 全国各地で、社会人の方や事業会社(経営者の方)、教員の方などを対象とした、お金に関する無料イベント・セミナーを開催。

3

「J-FLECはじめてのマネープラン」無料体験事業

- ◆ J-FLEC相談員(J-FLEC認定アドバイザー)による個別相談の無料体験を、J-FLECにおいて、対面またはオンラインで実施。

4

「J-FLECはじめてのマネープラン」割引クーポン配布事業

- ◆ クーポン対象事業者(J-FLEC認定アドバイザー)による有料の個別相談をはじめて利用する方を対象に、相談料が80%オフ(1時間あたり最大8,000円まで割引)になる電子クーポン(3時間分)を配布。

5

学校等への支援事業

- ◆ 金融経済教育に関する研究活動などに取り組む学校を指定し、教育研究費の助成やアドバイス提供を実施。

- 2024年8月2日(金)
 - ✓ 立上げ式を実施。
 - ✓ 「J-FLECはじめてのマネープラン」電話相談を開始。
- 8月14日(水)
 - ✓ 講師派遣(出張授業)で使用する「標準講義資料」及びJ-FLECに事業移管した業界団体の教材を一般公開。
- 8月26日(月)
 - ✓ 講師派遣(出張授業)の申込受付を開始。
 - ✓ J-FLEC認定アドバイザーの認定申請の受付開始。
- 10月21日(月)
 - ✓ 「J-FLECはじめてのマネープラン」無料体験の申込受付開始。
- 10月23日(水)
 - ✓ J-FLEC認定アドバイザーのリスト・プロフィールを公表。
- 11月26日(火)
 - ✓ 「J-FLECはじめてのマネープラン」割引クーポンの配布を開始。
- 12月頃
 - ✓ J-FLEC認定アドバイザーの数が1,000名を突破。

※ イベント・セミナーについては、金融機関・地方自治体・アカデミア等と連携しつつ、全国各地で実施中。

※ J-FLEC公式YouTube、公式X(旧Twitter)においても、継続的にお金に関する情報を発信中。

□ J-FLEC認定アドバイザーとは

J-FLECでは、J-FLECが定める認定要件に合致し所定の審査を通過した個人を、一定の中立性を有する顧客の立場に立ったアドバイザー(「J-FLEC認定アドバイザー」)として認定・公表しています。

- ◆ J-FLEC認定アドバイザーは、家計管理、生活設計、NISA・iDeCo等の資産形成支援制度、金融商品・サービス、消費生活相談等についてアドバイスを行う者。
- ◆ J-FLECは、**J-FLEC認定アドバイザーの氏名のほか、個人がアドバイスを依頼する際に参考となる情報**(保有資格、経歴、得意分野、報酬の目安、自己PR、実際にアドバイスを受けた個人からの評価等)を公表。

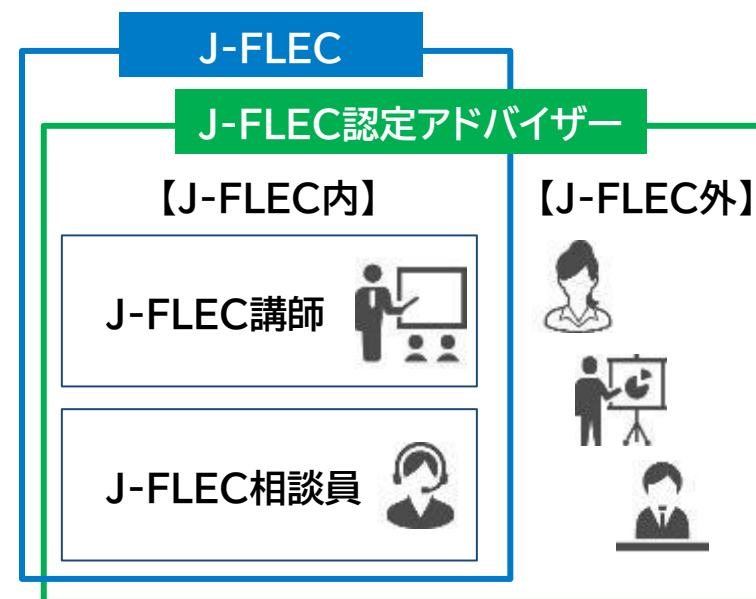
□ J-FLEC講師・相談員

所定の審査を通過したJ-FLEC認定アドバイザーは、**J-FLECが行う講師派遣(出張授業)の講師、無料相談の相談員業務を行うことが可能**です。

□ 「J-FLECはじめてのマネープラン」割引クーポン配布事業

J-FLEC認定アドバイザーがJ-FLEC外において営むサービスを利用する個人に対して、相談料の一部を補助する仕組み(割引クーポンの電子配布)を創設し、実施しています。

- ◆ アドバイスの価値や意義を個人に知っていただく契機となるよう、個人が信頼できるアドバイザーにアクセスしやすい環境を整備。
- ◆ J-FLEC認定アドバイザーは、J-FLEC外においても、その称号を使って個別相談を行うことが可能。



- 全国の企業や学校等に、所定の審査を通過したJ-FLEC講師を派遣し、金融経済に関する出張授業(無料)を実施しています。
- 講師派遣では、「金融リテラシー・マップ」に沿って、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシー(お金に関する知識・判断力)を習得いただけるような研修・授業を実施します。
また、より詳しく学びたい方向けの詳細なコンテンツも提供しています。
講義内容や時間については、講義テーマに応じて講師と事前調整することが可能です。

年齢層	学べる主な内容(例)
小学生	「おこづかいから学ぶお金の話」 ・おこづかいの使い方、貯め方、お金の流れ・トラブルの事例など ※ ドリル・ゲーム・クイズなども活用した参加型形式もあり
中学生・ 高校生	「大人になる前に知っておきたいお金の話」 ・収支管理の基本、お金の貯め方のコツ、資産形成と経済活動の関係性、 クレジット・奨学金の仕組みと注意点、金融トラブルの防止など
大学生・ 若手社会人 (10代~20代)	「社会人として知っておきたいお金の話」 ・家計管理や給与明細の見方、資産形成の基本(長期・積立・分散)や支援制度 (NISAなど)、社会保険と民間保険、クレジット、奨学金、金融トラブルの防止など
中堅社会人 (30代~40代)	「将来に向けて知っておきたいお金の話」 ・家計の現状把握から外部知見(お金の専門家)の活用を通じた将来設計・ 資産形成の考え方、社会保険と民間保険、各種ローン、金融トラブルの防止など
ベテラン社会人 (50代以上)	「リタイア前後に知っておきたいお金の話」 ・定年退職後の生活を見据えた年金などの社会保険、退職金、 税金の仕組みのほか、資産寿命の延伸、贈与・相続・終活などの概要



※ 特別支援学校向け、教員向けにも研修・授業を実施します。

※ 講義資料は、J-FLEC以外の教育活動を行っている方々にも参考としていただくため、J-FLECホームページにて公開しています。

- 年齢層に合わせた内容・表現で、家計管理、生活設計、資産形成、保険、ローン・クレジット、贈与・相続、金融トラブルに対する考え方など、幅広く学べるものとして、一般に公開している。

【生活設計】

J-FLEC ② 生活設計 (ライフプランニング) 8

○「将来どんな人生を送りたいか」についての構想を描くことを『生活設計 (ライフプランニング)』といいます。



一人で世界中を旅行してみたい 好きなことをたくさん楽しみたい こんな家で暮らしていきたい

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(中学生向け教材より抜粋)

【家計管理】

J-FLEC ① おこづかい帳から何が分かる? 9

○おこづかい帳をつけておくと、自分が何にお金を使ったかがすぐわかるようになります。

○後から見てみると、『もしかしたらいらなかったかも』『別のものに使えばよかった』というふり返りができるようになります。

日付	こと	入ったお金	出たお金	残りのお金
1日	おこづかい	1000円		1000円
3日	おかしを買う		200円	800円
4日	えんぴつと消しゴムを買う		300円	500円
6日	お手伝いをする	500円		1000円
10日	ジュースを買う		200円	800円
11日	おかしを買う		200円	600円
15日	ゲームセンターで遊ぶ		300円	300円
20日	おかしを買う		200円	100円
合計		1500円	1400円	100円

ちょっとおかしを買いすぎたかもしれない...

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

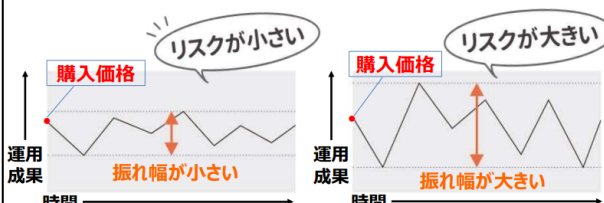
(小学生向け教材より抜粋)

【資産形成】

J-FLEC ④ 資産運用におけるリスクの意味合い 36

○資産運用におけるリスクとは『運用成果の振れ幅』のことを指します。「リスクが大きい」とは、「とても危険」という意味ではなく、「大きく儲かるかもしれないし、大きく損をするかもしれない」(運用成果の振れ幅・不確実性が大きい)という意味です。

○『保険で備えるリスク (危険)』とは意味が異なります。



運用成果 時間

リスクが小さい リスクが大きい

振れ幅が小さい 振れ幅が大きい

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(中高大学生・社会人向け教材より抜粋)

【資産形成】

J-FLEC ④ 長期・積立・分散投資の効果 53

○『長期・積立・分散投資を組み合わせること』が、より安定的にリターン (運用成果) を得るために効果的と言えます。

長期・積立・分散投資のシミュレーション (例)



2003年1月～2022年12月の毎月主な株式指数に1万円を積立投資した場合

— 長期 (20年継続)
— 積立 (毎月1万円)
— 分散 (全世界・国内株式)

で投資を行うことで、運用資産は一時的な下落もあっても、全体では元本 (240万円) を大きく上回るリターン (運用成果) となりました。

※上記の結果は、将来の投資成果を保証するものではありません。
税金・手数料などは考慮していません。
また、具体指数・商品への投資を推奨するものではありません。

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(高大学生・社会人向け教材より抜粋)

【贈与・相続】

J-FLEC ④ 財産を引き継ぐ備えの必要性 32

遺言書で必要ないよ。きっと、家族で話し合って決めるだろう。

私はそれほど多くの資産を持っていないから、もめることはないはず。



＜遺産分割事件の新受事件数と公正証書遺言作成件数＞ (万件)

＜遺産価額別の認知・調停成立件数＞

約76%が5,000万円以下

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(シニア層向け教材より抜粋)

【金融トラブル防止】

J-FLEC ⑧ ポンジ・スキーム (1/4) 89

○投資詐欺のほとんどが『ポンジ・スキーム』と呼ばれるものです。

○ポンジ・スキームの手口を見ていきましょう。



元本保証で毎月1%の配当が確実に受け取れますよ

本当かな? でも魅力的な商品だから少しだけ投資してみよう

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(大学生・社会人向け教材より抜粋)

□ 各世代の標準講義資料に社会保険・公的年金に関するトピックを採り入れている。

J-FLEC ⑤ 社会保険制度とは

61★

○日本の福祉社会は、『①自助(個々人の努力)、②共助(社会保険)、③公助(社会福祉等)の適切な組み合わせ』によって形づくられています。



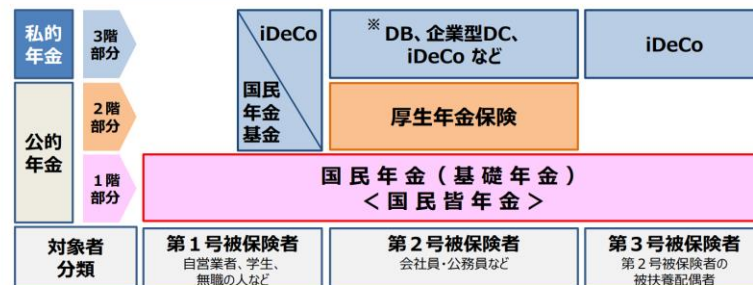
© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(高校生・社会人向け教材より抜粋)

J-FLEC ⑥ 日本の年金制度(公的年金・私的年金)

67

○日本の年金制度には、公的年金と私的年金があります。
『公的年金は国民の老後生活の基本を支え、企業年金・個人年金と合わせて老後生活の多様なニーズに対応』しています。



© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(大学生・社会人向け教材より抜粋)

J-FLEC ⑥ 公的年金シミュレーター

73★

【ねんきん定期便をお持ちの場合】



© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(社会人向け教材より抜粋)

J-FLEC ⑥ (参考) 生活のリスクと対応する保険

78

リスク	社会保険 等	主な民間保険
病気・ケガ	公的医療保険(高額療養費制度、傷病手当金の支給(健康保険のみ)等あり) ※年齢や職業等に応じ、健康保険/国民健康保険/後期高齢者医療制度のいずれかに加入	民間医療保険、傷害保険、がん保険 等
業務上・通勤途上	労災保険	労働災害総合保険 等
老齢	公的年金(老齢年金)	個人年金保険 等
死亡	公的年金(遺族年金)	死亡保険(終身・養老・定期) 等
介護・認知症	公的年金(障害年金) 公的介護保険 等	民間介護保険 認知症保険 等
障害	公的年金(障害年金)	障害保険 所得補償保険 就業不能保障保険 等
失業	雇用保険	-
損害賠償 等 (加害・自損・物損)	-	自賠責保険、賠償責任保険 自動車保険、自転車保険 等
火災・自然災害	-	火災保険、地震保険 等

※すべての公的保険・民間保険を網羅したものではありません。

© 2024 J-FLEC All Rights Reserved.

(社会人向け教材より抜粋)